

# 第6次富良野市総合計画

# 前期基本計画

(令和3年度～令和4年度)  
2021-2022



基本  
構想

基本計画

重点施策

基本施策

# 前期基本計画の概要

---

## [計画の役割]

- 前期基本計画は、基本構想に基づく計画として、まちづくりスローガンに掲げた『「美しい」のその先へ。WA(わ)！がまち、ふらの』の実現に向けて、まちづくりコンセプトに沿って、取り組むべき施策を整理し、体系的に示すものであります。

## [計画の期間]

- 前期基本計画の期間は、令和3年度から令和4年度の2年間とします。

## [計画の構成]

- 基本計画の体系は、特に力を入れて取り組む「重点施策」と、着実に取り組む「基本施策」に分けられます。
- 重点施策は、「第2期富良野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と位置づけ、基本構想の実現に向けた重要課題に対し、特に重点的・分野横断的に取り組む施策として整理し、めざす状態・主な施策・重要業績評価指標（KPI）等で構成しています。
- 基本施策は、基本構想の実現に向けた各分野の主要な課題に対する施策として整理し、施策毎に目的・成果指標・展開方向等で構成しています。
- 重要業績評価指標（KPI）及び成果指標は、各施策の代表的なものを設定します。

## [計画の財源]

- 前期基本計画の推進に関わる財源は、財政需要額調査や予算編成過程において調整します。
- 未来に向けて積極的なまちづくりを行っていくためには、自主財源の確保が必要となりますので自主財源の獲得に向けた体制強化を図ります。

## [計画の検証方法]

- 前期基本計画の施策について、わかりやすさや客観性の観点から、重要業績評価指標（KPI）及び成果指標について進行管理を行います。
- 施策の検証については、課題の種類を見極めながら、PDCA等の活用による検証を行います。
- 効果の検証については、富良野市総合計画・総合戦略有識者会議においても実施します。

## [個別計画との整合性]

- 市政をより効果的に推進していくために、福祉、教育、産業など特定の政策課題について取り組む個別計画が各部門で策定されています。この個別計画では、より具体的、詳細に施策の推進内容を定めています。
- 総合計画は、本市の最上位の計画となるものですが、総合計画がこれらの個別計画と一体となって進められるよう、また、個別計画が総合計画の推進を補完できるよう、それぞれが整合性を保ちながら策定されています。
- 今後、新たな個別計画を策定する際には、総合計画との整合性が図られます。